

令和3年7月13日

課長	副課長	班長	係	担当
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]

湯峯温泉公衆浴場跡地より湧出した温泉止水工事について、
田辺保健所より現地確認の報告がおりたので、併記します。

報告書

令和3年7月6日

環境生活総務課から依頼がありました湯峯の公衆浴場跡地より湧出した温泉の止水工事の現地確認について、以下により対応しましたので報告します。

立会者：田辺市本宮行政局総務課 上山課長

確認者：田辺保健所衛生環境課 梶本

7月5日 10時30分 現地において、湧出していることを確認する。

その後、工事現場事務所（売店2F）において、止水工事の方法及び今後の工事スケジュールについて、上山課長及び株式会社田中組から説明を受ける。

上山課長からの説明

- 令和2年11月に行った止水工事では、湧出を完全に止めることができなかったが、川に流し適切に処理していた。令和3年6月29日の工事の際、50年前の配管を撤去し、木の杭で栓をして止水し、コンクリートで固めたところ、湧出を止めることができた。現在、当該箇所からの湧出は認められない。
- ベタ基礎工事を行うにあたり、別添写真程度（深さ数十センチ）まで、掘削する必要がある。田中組には、50年前の工事においても湧出していることを伝え、慎重に行うようお願いしている。
- 掘削した土砂については、仮置き場所で保管し、コンガラなどの選別を行う。コンガラ等があった場合は、適正に処分する。（コンガラ等を搬出する際は、警察にも確認してもらう。）
- 温泉が滲み出ているところもあるが、これは地域の特性であり、従前からこのような状況。工事施工に起因するものではない。
- 工事は、今年度中に終えて、来年4月からオープン予定である。

令和3年8月12日

起案 供覧	課長	副課長	班長	係	担当

田辺保健所より湯峰温泉公衆浴場
建替工事に伴う現地確認の
報告書がありましたので、供覧します。

起案 年月日 供覧	決裁 年月日 供覧済		施行 年月日 完結		
公文書分類番号 田保衛・19・0・01		保存期間 5年			
部長 (供覧)	保健所長	次長	課長	G.L.	グループ員 担当者

湯峰温泉公衆浴場新築工事に伴う温泉に係る現地確認について（報告）

8月10日

環境生活総務課から、標記工事現場の現地確認の依頼があった。

8月11日 13:10~13:30

現地確認 田辺保健所衛生環境課 中本 吉田

立会者 田辺市本宮行政局 上山総務課長

株式会社田中組 現場責任者 [REDACTED] 氏 (標記工事の受注業者)

●現地の状況

- 公衆浴場撤去工事時に湧出した温泉については令和3年7月5日の現地確認の際に止水を確認しており、当該止水部（50年前の配管を木杭で止水し、コンクリートで固めたもの）については、新公衆浴場建設に伴うコンクリート施工部の下に隠れた状態であった。
- 工事範囲北側端に地面から温泉が滲み出ている箇所があるが、事故のような状況はない。（滲み出た分は敷地脇の川に流すことで適切に処理していた。）

●市からの聴取内容

敷地を数十センチ掘削後、砂利を敷きその上に防湿シートをはり、さらに捨てコンクリートで固めたのが現状である。この上にベタ基礎を施工する。

敷地の端から温泉が滲み出ているが、この敷地は温泉源の真上に位置しているため、地域の特性として温泉が滲み出ているものであり、事故ではない。既存源泉の湧出量や温度に影響は出ていない。

田辺保健所衛生環境課の意見

現況を確認したところ、温泉の湧出量、温度又は成分に著しい影響が及ぶような状況ではないと考えられる。